

やまぐち 10月1日



燈火親しむ頃 古典を読む 読書会 ドラセナ

燈火に親しむ頃となりまし
た。市教委の調べでは、市
内にある読書グループは、三
十一団体、年々グループが増
え、良書を滋養にして、教養
を高め、お互いの交流を深め
ています。
四十六年に発足した読書会
「ドラセナ」（代表山泉照江
さん）は、女性会員ばかりの
三十一人の集まりで、古典文
学を学ぶ会です。
昨年山口女子大の上野
先生を講師に「平家物語」の
大作に取り組んでいます。
例会日、古典を全員で音読
する声が、会場周辺に静かに
流れていました。

10月1日から

■三十周年を迎えるー
十月一日から三か月間、全国で赤
い羽根の「共同募金」運動がはじま
ります。赤い羽根を胸に、みんな
たすけあいの精神を高めようと昭和
二十二年に始まったこの運動
今年で三十周年を迎えます。
■十月一日街頭募金ー
今年度の山口市の共同募金
目標は、六百六十三万一千二
百六十円です。十月一日の午
前中は、街頭募金を行う予定
です。
■恵まれない人にー
募金は、福祉活動をすすめ
る団体や福祉施設などにとど
けられ、寄せられた善意が役立って
いるのです。今年度、共同募金の配
分を受ける市内の施設は、山口育児
院、ふしの学園など五施設で、予定額は
四百八十万円です。市民のみなさんのご
協力をお願いします。



目標額
663万円

みんなで赤い羽根を胸に

山口市 美術展覧会
市美術展覧会が十月十四日から四日
間、市民会館小ホールで開かれます。
日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写
真、デザインの七部門に、市民の力作が
展示されます。なお、作品の搬入は、十
月十一日です。

九月市議会(定例会)開く

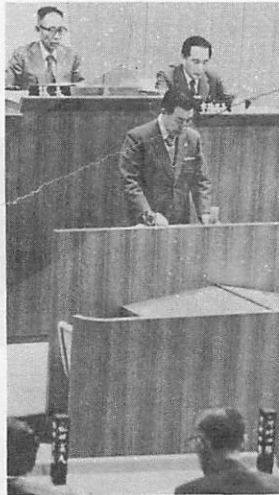
昭和五十二年第五回市議会定例会は、九月十六日開会、十月三日までの会期で開かれています。
 初日提案された議案は、補正予算六件、条例改正五件、事件議決五件の十六議案です。
 なお、堀市長は、市議会の初日、次のように市政の概況について報告をしました。

北部5出張所に 高速電送装置を設備したい

堀市長 市政概況報告

山口県流通センターの誘致

流通センターについて、現在誘致を折衝中で、小郡町にまたがる大蔵朝田地区山林一帯をその候補地として、作業を進めていきたい。



市議会初日、市政概況報告をする堀市長

山口市財政計画

山口市財政計画は、現在作成を急いでおります。明年三月定例会市議会までには、作成を完了したいと思っております。

高速模写電送設備

今年度、遠距離にある八出張所に高速模写電送設備をとりつけましたが、事務効率や市民サ

ービスの点で、効果が大きいので、未設置の北部五出張所についても、地区の人の不便を緩和するため、明年四月から設置できるように準備をしていきたいと思っております。

公共下水道事業

六月定例会市議会で、山口市浄水センター建設の工事委託に関する契約及び債務負担行為の議決を得ましたので、さる八月十日、日本下水道事業団と基本協定及び昭和五十二年度協定を締結しました。

これに伴い、事業団は今年度発注分として、浄水センターの沈砂池及び管理本館地下部分の

水量、水質が確保できれば、南部地域の水源として半恒久的に活用できる見込みです。

主な議案

- ▽昭和五十二年年度一般会計補正予算(二億二千二百余万円追加)
- ▽と畜場特別会計補正予算(施設整備費二百九十余万円追加)
- ▽水道事業会計補正予算(南部水源開発費とし、一千七百万円一般会計より追加)
- ▽駐車場条例一部改正(中河原駐車場三十分まで五十円)
- ▽山口衛生施設組合規約の一部改正(名称を「山口県中部環境施設組合」に改め、阿東町を構成団体に加える。)

天花線の時刻変更

市営バス

十月十一日から十一月十二日まで、天花線の「三軒屋―木町」間がダム工事用橋の新設工事で通行止めとなるため、期間中天花線バスは、木町折返し運行となり、時刻が一次次のとおり変更になります。

- (往)▽湯田温泉発 七・二〇、一三・三〇、一五・五二、一七・二一▽市民会館前 七・二六、一三・三六、一五・五八、一七・二七▽木町着 七・三四、一三・四九、一六・一一、一七・三五
- (復)▽木町発 七・三九、一三・五四、一六・一六、一七・四二、センタービル前 七・五四、一四・〇二、一六・二四、一七・五〇▽湯田温泉着 七・五八、一四・〇九、一六・三一、一七・五七

南部水源開発調査

現在、水資源対策のプロジェクトチームで、種々検討しており、本年十一月から、大蔵地区で電気探査ボーリング調査などを行う予定です。その結果、

交通事故死

ワースト三位(七月末)

■事故死多発都市
 山口市の今年に入ってから交通事故死は、九月二十日現在十二人で、これは、人口十万人当たり、約一〇・七人です。



道路危険か所の点検をする関係者(九月八日 嘉川)

死んではいけないんです

七月以降の交通事故死は、いずれも南部地域で発生しており、原因は、スピードの出しすぎ、追い越し不適、居ねり運転などのドライバーの不注意によるものです。

■ワースト記録の返上を
 交通事故の不幸は、言うにおよびません。だから、死んではいけないんです。

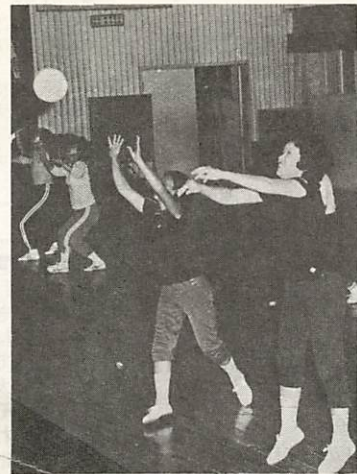
ラック同志が衝突、三十六歳の男性が死亡。
 八月二十六日、佐山の農道で九歳の男子が自転車、道路から転落、死亡。
 九月五日、陶国道二号線で、大型トラックとバイクが衝突、バイクののつていた五十二歳の男性が死亡。

市民みんなが交通のルールを守って、ワースト記録の汚名を返上していきましょう。

どうぞ、どうぞとゆすりあい、心のふれ合う、交通マナーで、交通事故をおこさない、あわなないようにしましょう。

(3)

若さと健康を保つ



初心者ばかりの集まり
大内バレーの練習一

スポーツへの
さそい

相談相手を紹介します

問「あなたは、いまスポーツまたは、運動をしていますか」 答「はい、五十三軒」「いいえ、四十七軒」一五十二年三月山口市民社会体育動向調査から。
スポーツのよさは、いうに及びません。時は秋、多くの種目は、絶好の季節です。さあ、スポーツをしたいけどと、もやもやしているみなさん、あなたのスポーツについて仲間に入れたり、助言をする人を紹介します。
手手だから、年をとったから、ひまがないからということは、理由にはなりません。同じ仲間は、たくさん、元気にスポーツを楽しんでいます。どうぞ、次の人たちに声をかけてみてください。きっと、親身に相談のつてくれるでしょう。

（敬称略、数字は局番と電話番号）
地区体育の相談—
地区体育の相談は、次の体育指導委員へ。
▽仁保 須子藤吉郎(一六二〇) (深野)▽大内 横部律男(〇三五) (水上)▽小崎 伊藤通(〇七四六) (四区)▽宮野 緑信彦(〇八七三) (平野)▽大内 溝部隆雄(〇二〇五) (木町)▽白石 山田實(〇九二五) (東山一丁目)▽湯田 平田起敏(二五二) (下市町)▽吉敷 末田種彦(四三〇九) (木崎)▽大内 跡部好和(一九八八) (下矢原)▽平川 大田源治(三三六〇) (岡小路)▽陶 日下哲也(小郡) (二七九五) (郷下)▽鑄銭司 杉山茂樹(四二二) (一八四) (和) (西)▽名田島 木村恒之(小郡) (五一八) (島上)▽秋穂二島 片山厚生(二島二七二) (上田)

▽嘉川 本間正弘(嘉川二三三四六) (大原)▽興進 若崎道頼(嘉川二一九四) (向原)▽佐山 石田雅信(嘉川三一四七) (由良後)
種目別の団体の事務局は、次のとおりです。
▽野球 市教委体育課(四一一) 一岡本秀昭▽ソフトボール 市役所企画財政課(四一一) 吉田正治▽卓球 県庁同和対策課(三一一) 中川望▽陸上 市教委体育課(四一一) 片山裕之▽軟式庭球 中国電力山口支店(〇六九〇) 原田節生▽バレーボール 市役所都市計画課(四一一) 藤井洋二▽水泳 川西中学校(嘉川二二〇九) 太田準二▽バドミントン 大蔵中学校(〇六八八) 尾上忠▽庭球 古熊二丁目村田明穂(三〇一一) 二▽ラゲビー 損害保険山口調査事務所(二三五) 一江中江人▽サッカー 市役所衛生課(四一一) 一西村幸夫▽相撲 東山一丁目 茅本武夫▽弓道 山口中央高校(〇六一八) 藤満通▽柔道 県庁管財課(三一一) 一田中實▽剣道 米屋町吉田道生(〇四〇五) 一ハンドボール 県庁県議事事務局(三一一) 一高橋稔▽スキー 杉本スポーツ(二二三四) 山本良一▽体操 宮野住吉(〇七六五) 鍋井邦久▽バスケットボール 大蔵中学校(〇六八八) 寺内保博▽馬術 市役所企画部(四一一) 一伊藤典夫▽ボクシング 県庁中小企業課(三一一) 一藤井英樹▽山岳 平川(〇九二二) 藤村伴一▽アーチェリー 杉本スポーツ(二二三四) 杉本豊▽万歩 米屋

10月10日「体育の日」

行事名	場所	時間	対象者	内容
走ろう会	維新百年公園	9:30 ~ 12:00	一般市民 希望者	2km, 3km, 5kmコース
軟式・硬式 庭球	維新百年公園 庭球コート	10:00 ~ 15:00	初心者指導、ゲーム	(用具持参)
軟式野球	市民球場	9:00 ~ 15:00	市野球連合会 登録メンバー	親睦試合 10月7日申込み 10月10日開演 (用具持参)
体力テスト スポーツテスト 健康相談	維新百年公園 補助競技場	10:00 ~ 15:00	一般市民 希望者	小学5年以上 一般市民 体力テスト
ソフトボール	県設球場	9:00 ~ 15:00	ソフトボール 協会登録メンバー	親睦試合 10月7日申込み 10月10日開演 (用具持参)
運動適性テストの会	県体育館	9:00 ~ 15:00	スポーツ少年団員	立幅とび、上体おこしなど
少年ソフトボール	維新百年公園 運動広場	9:00 ~ 15:00	子ども会 男子	各チーム対抗戦 社会教育課 事務局に申込み
少女フットベースボール	維新百年公園 球技場	9:00 ~ 15:00	子ども会 女子	10月4日 期限



壮年体力テスト (二島)

十月十日の体育の日、市では次のような行事を行います。おさそいあわせのうえ、たくさん参加してください。

市民の皆さん

気軽に参加しましょう

児童手当の支払い

昭和五十二年十月期(六月、九月)の児童手当(月額一人、五千円)は、十月十五日までに受給者の指定された口座に振込みます。なお、振込み通知はしません。

初・中級市職員採用試験

会場を変更

十月六日行います消防、保母、幼稚園教諭の採用資格試験は、野田学園高等学校(山口市野田五十六番地)に変更します。

地域社会

—市民アンケート—

- 期間 8月12日～27日
- 対象 市内の成人300人
- 抽出 およそ人口比により、16地区に人数を割りふって、地区内の抽出は、男女、年齢など考慮して、調査者に依頼をした。
- 方法 山口市広報広聴モニターに配布回収を依頼。記入は、調査対象者の自記方式とした。
- 項目 地域社会をテーマに関心、行事への参加、居住環境、不便な施設、苦情や意見の発言など9項目を設定した。
- 回収 100%
- 集計 男女、年代、市内を4ブロックに分けたブロック別集計をした。

今月のテーマ

近隣社会

私たちは、隣り近所、地域社会と深くかかわりを持って毎日生活をしており、このほど実施しました「地域社会」をテーマにした、市民アンケート調査から、近隣社会に対する市民生活の実態や意向の一部を紹介し、これを素材に、近隣社会のあり方、今後の進め方の一端を考えてみたいと思います。どうぞ、隣り近所、地域で、この素材を資料に、論議がすすむことを期待しています。



山口市は、行政区画、自治組織とともに十六地区に分かれ、さらに地区が三百四十四の町内、

町内で近所生活をする日常生は、あなたの日生活で大切ですか。
 95.0%
 3.0%
 2.0%
 市街地、20代には8%程度大切な人がいる。

強い近隣のきずな
 市民の意識行動から



どこでも見かける主婦の会話。近隣社会はどうしたらよくなるか—そのため何をしたらよいかも話し合っしてほしいもの

六割程度近所づき合いをして

あなたは、近所づき合いをどの程度していらっしゃいますか。
 67.0%
 26.7%
 4.3%
 1.3%
 男性は女性に比べ、親しくつき合う度合いが強い。

部族に分れます。市内で最も大きい町内は七百六十世帯で、最も小さいのは、二世帯です。また、町内や部族もその末端は、三千二百余の班で構成されています。こうした班や町内の交流をすることは九十五割の人は、「日常生活で大切なこと」としてしているわけです。

働かれ、その意義を認め、「つ

共同作業や集会などの義務的な参加を除いて、行事などは本人の意志で参加するものです。参加後の感想は一概に、評価され、その意義を認め、「つ

行事などの参加後の感想をうかがいます。
 27.7%
 68.5%
 1.8%
 1.2%
 行事などに参加した人の実に96%の人は、よかったとしている。

市民の実に八十八割の人が、地域のことを協議する集会、溝ざらえ、道ぶしんなどの共同作業、スポーツ大会などの行事に一度以上参加している。行事の種類は、多い順に体育行事、共同作業、集会、旅行・レクリエーション、講座・講習となるが、共同作業や旅行といった町内、地区が独自に企画する行事がさかんに行われており多くの人が参加していることを示しています。

あなたは、過去1年間に町内や地区の行事に参加したことがありますか。
 88.0%
 12.0%
 男は女に比し、やや参加度が高く、市街地20代に他との比較で、参加度が低い。

いない人がある。しかし、九十四割の人は、近所づき合いをしており、特に六十七割の人は、親しい近所づき合いをしています。

北から南から

話題
 ホテイあおい 住みつく
 樫野川の平川福良井せき上流の岸辺には、約四百軒にわたってホテイあおいが住みつき、話題となっています。
 ホテイあおいは、熱帯アメリカ原産の越年生の水草で、葉の下がふくれて浮袋の代用となり、観賞用として、池や水槽で栽培します。
 しかし、繁殖力が旺盛で、野生化したものは、池や水路をおおって、各地で話題をまく植物です。
 今年は、大水が少なかったことと、井せきの上流で、水



春先から秋にかけて、名田島南若川の新築橋附近で、干

シジミ掘り



の流れが少なかったことで、このように異常繁殖したものです。これほど大繁殖したのは、樫野川ではじめてでは？との話もつばらです。土に根づいたものは、草丈が六十センチも伸び、青々と茂っています。

潮時にはシジミ掘りの光景がよくみられます。今夏は、特に豊漁とかで、休日には、大勢の家族づれなどで賑わいました。掘るといっても、浅瀬を大きな熊手で、サツとかわいて、水の澄み具合を待って、シジミを拾うもので、多い人は一時間で、三斗位とります。秋の深まりとともに夕暮れともなれば、シジミ掘りの人たちの影が水面に長くひろがります。付近の田んぼは、稲が日、一日と色づいていきます。シジミ掘りの人の夕食は、シジミじるがおいしいことでしょう。



—秋風にススキがなびく—

10月は、さわがしかった夏の面影もすっかり消えて、ひっそりと秋の深まりゆく月です。爽りの秋、読書の秋、芸術の秋というにふさわしい時です。自分を静かにかえりみる時をもつ月としたいものです。

—10月のこよみ—

■法の日 1日 法治国家は法によっていろいろと規制されていますが、その法を一般の人によく知らせ、法を尊重し、みんなが人権をまもることを認識するため、この日が制定されました。

■眼の愛護デー 10日 この日を眼の愛護デーと定めたのは、ことこの組みあわせを、左右のまゆと目にみわたしたユーモラスな思いつきによるものです。特に、子どもは、テレビの見すぎや、勉強室の照明、姿勢にも気をつけてやりましょう。

■体育の日 10日 国民全体が進んでスポーツに親しむようにと定められた国民の祝日です。

■小鯖の代神楽 10日 山口県の指定無形文化財となっている小鯖代神楽は、小鯖八幡宮祭礼の日、10月10日の午後2時から、八幡宮境内で行われます。300年の伝統をもつ神楽を見てください。

■読書週間 27日から文化の日を中心とした2週間で、いわゆる「燈火親しむ」の読書シーズンです。秋の夜長のチャンスに、読書への関心を一層深めたいものです。

「問」あなた、過去1年間に町内や地区のことで苦情や意見を他人や公的機関に話したことがありますか。
○ある 37.7%
○ない 60.7%
女性より男性、若年より高齢層が多い。

「問」最近、明らかにまちづくりが盛んになり、市行政は、近隣社会には多い。しかし、発言をした人は約三十八割となっています。

断片的ですが、このアンケート調査結果で見れば、市民生活の近隣社会のつながりは、強いものといえます。

近隣社会づくりへの市行政は何をすべきかとなると非常に意見が別れる結果でした。

「問」最近、明らかにまちづくりが盛んになり、市行政は、近隣社会には多い。しかし、発言をした人は約三十八割となっています。

三割、役所などの持込み型が三十五割に大別できます。もちろん、市民相談のような地域と関係のない苦情や意見もあって、一概に分類することは困難ですが「まず、近隣社会の協議から」とする市民が過半数を占めます。

住む人の中から推進力が必要

町づくりに基盤を築くには、近隣社会の生活をする人も多く、また勤める人が多くなると、住むところは、変るだけという風調が強くなってきたことも事実でしょう。しかし、連絡事項、道や溝、子ども同士の遊びとかを通じ、近所、地区に有形無形の恩恵を受けています。例えば仕事で昼間、住むところを離れていても、家族は深くかわりを持って生活しているかもしれません。だからこそ、近隣社会は、「いいもの」でなくてはならないのです。また、そのことがまちづくりの基礎にもいえません。話し合、住む人が、わが町をわが村をどうすればいいか、そのために何をし、何ができるかをみんなで話し合う機会を持ち、そのふんわりとした第一歩が、近隣社会づくりの第一歩かもしれません。素晴らしい素地は、隣り近所のつき合いの必要を認め、行事にもよく参加し、連帯を強めていきます。このことは、近隣社会づくりには素晴らしい素地を持ち、これはよき気風、伝統といえます。推進力「住民集団の意志で、コミュニティ活動を、その意識はさほど強いものでなく、すぐれたまちづくりを、目指し、発現する姿勢は、確立されていない。地域社会づくりは、優秀な推進力が必要。県コミュニティ住民意識調査から、住む人の中から推進力がでることが期待されます。

南から北から

ることが多いじゃないですかね。仕事は別にし、休日は朝寝して、テレビをみながら、ゴロゴロ。どうも「成長」がないって反省して、同世代の人と「松ぼっくり」という交

提言

交流で目を開く



—大内大道— 石田泰嗣さん 商店勤務

に、人の情の美しさ、社会のことに目を開きました。休日、ゴロゴロのみならず、若い人の交流の機会を持って「交流」の中で、遊び、学んでいこうじゃありませんか。うちの会も待っています。

若者は、社会や人のことって、何も解らないけど、わかったように装ってる感じがします。学校を卒業すると社会的には、一人ぼっちで、勉強するかと思うときにあらず、ついつい無意に過して流の会をつくりました。会員が今二十五人、まだ、キャンプ、ボーリングなど遊び中心ですが、社会奉仕なども一部手がけています。発会して半年間、若者同志の胸きんを開いての交流の中



市境

まつがらたお 松柄峠

仁保から徳地町の引谷に越す峠を松柄峠といいます。この道はいまはそう重要に思わ

れていませんが、江戸時代には高森街道といい、萩城下から、玖珂郡高森に通じる幹線であったといわれます。また徳地と山口との本往還と称されていました。徳地にある出雲神社は、周防の二の宮ですが、山口から二の宮参りは古くは、この松柄峠を通りました。室町時代、大内義興は五社詣でをしました。その時、右田の一の宮、徳地の二の宮に参り、この峠を越えて宮野の三の宮に参ったといえます。いま峠には、秋の七草にかまされて、古い石燈籠があります。これは二の宮にそなえたものでしょう。

花だんコンクール

花も実る

今年の花だんコンクールの審査会が、九月二十日に市内のあちこちにつくられた、子ども会や老人クラブ、婦人会、学校などの花だん五十

七点がコンクールに参加しました。

春から丹精こめた花だんはいずれも見事なできばえ、その途中の水やりや手入れなどの過程が大事で「花が実る」という感じでした。



審査風景(嘉川高見で)

成績は次のとおりです。

△団体賞▽

▽優秀賞 仁保丸山長寿会、小鯖十一区子ども会親子花だん、平川平井住宅、嘉川高見各子ども会、松光園、宮野幼稚園

▽優良賞 仁保婦人会、小鯖六区、十区各子ども会親子花だん、宮野第三住宅、宮野北窓路、大歳今井上、大歳下湯田、大歳鴨原、鑄銭司鷹ノ子天神

原、嘉川上嘉川各子ども会、本由良駅、仁保中、白石小、名田島小、二島中

▽努力賞 仁保井開田西長寿会ほか二十九団体

△地区賞▽

▽優秀賞 二島地区

▽優良賞 仁保宮野、小鯖地区

▽奨励賞 平川嘉川地区

郵便貯金月間

十月

郵便貯金高は、現在三十二兆円に達し、国の財政投融资の原資として、住宅、学校、病院、道路建設などに大きな役割を果たしています。

「豊かな暮らしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」として、国民の理解と協力を得る運動をすすめています。

山口市も、庁舎、議会棟などに資金融資を受けています。

郵政省では、十月を

佐山が優勝(団体)

お年寄りとお母さん
自転車コンテスト



出場中の最高令者村永順一さん(79・二島)の競技

九月十四日、中園町県体育館で、お年寄りとお母さんの自転車コンテスト大会が開かれ、三十チーム六十人が技を競いました。お年寄り、お母さんの部ともに佐山が団体優勝しました。各部の三位までは、次のとおりでした。

〔お年寄りの部〕

。団体 一位佐山、二位大殿、三位名田島

。個人 一位本永敏徳(嘉川)二位山本進次(佐山)三位山田孝助(佐山)

〔お母さんの部〕

。団体 一位佐山、二位白石、三位陶

。個人 一位矢田部恵子(佐山)二位堀房枝(白石)三位吉岡千恵子(吉敷)

宗祇記念句会 入選作

九月十七日、野田学園で行われた宗祇記念句会の入選三賞は、次のとおり。

▽俳句協会賞
碑の裏を見に秋の蝶引き返す
国本いさを

▽宗祇忌賞
墨入る宗祇忌の世話して老ひぬ
山本 春潮

▽宗祇忌賞
草は実に栄華の跡の句碑ひとつ
大石美紗女

検察審査会

知らなきゃそん

あんな悪いことをして、どうして裁判にかけられないのだろう。そんなふにおちらない事件のためにあるのが、検察審査会です。

交通事故だけでなく、詐欺、窃盗、選挙違反などすべての刑事事件を審査します。

相談、申立てについての費用は一切不要で、秘密はかく守られます。

山口検察審査会(二一三三〇)を利用ください。

ボランティア養成

水曜学校受講生を募集

山口市社会福祉協議会では社会福祉に関心があり、理解を深めたい人や、ボランティア(社会奉仕活動)をやってみたいと考えておられる人を対象に、水曜学校を開きます。

日時 十月十九日から十一月十六日までの毎週水曜日午後六時から八時まで

場所 市福祉センター(下堅小路)

人員 五十人

受講料 無料

申込み 十月十五日までにハガキまたは電話で、亀山町二一市社会福祉協議会(電☎一四一一内線三一九)へ。

市民同和教育研修講座

市民一人ひとりが同和教育をよく理解し、解決への取り組みをうながすため、市教育委員会では、次のとおり研修講座を開きます。

日時 十月十三日、二十日、二十七日、十一月十日、二十四日の五日間、午後六時から八時まで

場所 中央公民館

対象 一般市民六十人

申込みやくわしいことの間合わせは、市教育委員会社会教育課へ。

ユネスコ大学講座

星通信所広報課長)教育、政治などの専門分野について話す。

日時 十月十五日、二十九日、十一月五日、十九日、十二月三日 午後一時から三時まで

場所 中央公民館

講師 榎間辨(前市教育長)、山本二郎(中国新聞山口支社長)、八木重樹(山口商工会議所会頭)、牧野豊(大内塗製作)、磯田章(国際電信電話山口衛

星通信所広報課長)教育、政治などの専門分野について話す。

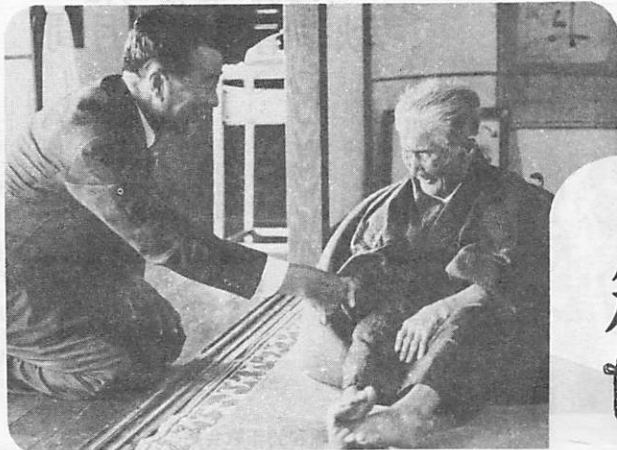
対象 一般市民六十人

受講料 五百円

主催 山口ユネスコ協会・市教育委員会

申込み 亀山町二一市教育委員会社会教育課内山口ユネスコ協会へ。

定員になり次第締切り。



▲松田 シモさん



▲福田庄太郎さん



▲いつまでも長生きを——

9月8日市内最高令者満99才のお年寄り2人を市長が訪問、座イスを贈り、長寿を祝いました。お2人は吉敷中村の福田庄太郎さんと仁保下郷の松田シモさん。2人ともたいへんお元気で、堀市長と健康法は、一、日常の生活は一などと話かはずみました。

▼お母さんの理科教室

理科に強くなろうと山口大学開放講座が9月8日中央公民館で開講されました。集まった42人のお母さんは、講師の堂面先生の子どもの理科の話熱心に聞き、ノートをとりました。



▲自転車で「花神の里」を尋ねる

花神の里鑄銭司を、9月15日自転車で尋ねる会が、山口サイクリング協会の主催で行われました。親子づれなど40人が早朝市民会館を出発、大村益次郎生誕地や大村神社などを訪ね、さわやかな秋空のもと快適な1日を過ごしました。



▲ピチピチのアユの寄贈

9月13日老人ホーム「福寿園」に榎野川漁協から130匹のアユの寄贈がありました。料理は専門の調理師さんが無料奉仕。お年寄りは生きのよいアユ料理に舌つづみをうちました。



知る同和教育から人を変えていく同和教育へ (1)

近頃、だれに聞いても、「部落差別は絶対に許してはならない、人権は尊重されなければならない」と強調し、また、「市民的権利と自由が完全に保障されていないことが差別であり、この問題の解決は国民的な課題である」という原則的なことを知らない人はほとんどいないと思われず。しかし、それが単に知っているだけであったり、口で言うことと心の中で思っていることが違っているために、部落差別は「あつてはならない」、してはならない「ことであるにもかかわらず、同和問題解決への自分なりの課題や展望がはっきり見えてこないのです。こうした表向きの「たてまえ」の壁を打ち砕いて、「本音」の考え方というか、人の意識を変えるにはどうしたらよいか、ここにこれからの同和教育の大きな課題があります。そのためには、私たちは一歩突っ込んで部落差別の現実をよく見ることであり、そこに私たちの手がかり、課題があります。差別の現実が学ぶというところに、同和地区の環境なり、そこに住む人びと

部 落 差 別 に つ い て は 差 別 さ れ る 立 場 に お か れ て き た 人 が 一 番 よ く 知 っ て い ます 。 地 区 外 に い る 人 に は 見 え な い こ と も 極 め て 敏 感 に し か も 的 確 に 見 え る わ け で 、 そ う し た 受 け と め 方 を 大 に 学 ぶ こ と に よ っ て 、 自 分 自 分 が も っ と 深 い 認 識 に 立 ち 、 そ の 上 で 、 家 庭 教 育 で は 、 学 校 教 育 で は 、 社 会 教 育 で は 今 後 ど う し て い く の が 、 早 く 、 し か も 確 実 に 課 題 を 解 決 す る こ と に な る の か 、 も っ と 突 き つ め て 考 え 、 そ れ ぞ れ の 立 場 で 主 体 的 に 取 り 組 む べ き で す 。 そ の こ と が 同 和 問 題 解 決 へ の 道 を よ り 確 か な も の に す る こ と に な る の で す 。 立 場 や 見 方 を 変 え る こ と に よ っ て 、 こ れ ま で 見 え な か っ た 現 実 が 見 え て く る こ と が 意 識 の 変 革 の は じ ま り で 、 人 を 変 え て い く 同 和 教 育 に な っ て い く の で す 。

の生活状態を考えがらですが、そうした目に見えるものも必要ですが、大切なことは、「そこに住んでいる人たちが何に不満を感じ、何に苦しみ、何を願っているか、人間としての尊厳を貫く上でどういう障害があるのか」ということを見落しては部落差別の現実を学んだとはいえないのです。そういう目に見えないところにいくつもの大きな問題があります。

出張所地区

10月の不燃物収集日

名田島1日、嘉川3日、佐山4日、陶・
鑄銭司5日、秋穂二島6日、小鯖12日、平
川14日、大内17日、大歳19日、仁保21日、
宮野26日、吉敷28日
スポーツに親しむ

映写会 県視聴覚センター



県民スポーツ総参加
運動シンボルマーク

日時 10月15日午後
2時から
会場 県視聴覚セン
ター(後河原)
プログラム・ぼくら
の野活センター・い
つまでも若く美し
く・ファミリースポ
ーツのすすめ・エベ
レストへの道
入場料 無料

秋の狂犬病予防注射

犬は春秋2回の予防注射が義務付られて
います。必ず登録し、予防注射を受けて飼
いましょう。

登録料は300円、注射手数料は800円です。
旧市内の日程は、次号に掲載します。

日程

Table with columns: 月日, 地区, 場所, 時間. Lists vaccination dates for various districts like 大歳, 宮野, 仁保, 小鯖, 大内.

簿記検定受験講座

日時 土・日曜を除き10月13日~11月2
日午後6時30分~9時
場所 山口総合高等職業訓練校
講座 3・2級受験コース
定員 15人(定員になり次第締切り)
申込み 10月8日までに、神田町6-1
の同校へ電話2-1958



(西光寺団地の共同溝さらい)



秋期農作業標準賃金

市農業委員会

Table with columns: 作業種別, 単位, 賃金, 付記. Lists rates for various agricultural tasks like rice planting, weeding, and harvesting.

(注) 上記の賃金には食糧費は含まれません。



県では、十月を「公給領収証
受領交付強調月間」とし、協力
をよびかけています。
受けとりましょう
十月は強調月間
公給領収書は必ず
受けとりましょう

きれいなまちに
『秋季清掃強調月間』

山口市では、十月を「秋季清掃
強調月間」とします。
・天気のよい日に、各家庭で、大
掃除をしましょう。
・下水溝、排水溝などのどろ上げ
を町内そろって行いましょう。
・河川や海岸、空き地や人の大勢
集まる所の清掃にも心がけてくだ
さい。
下水溝などのどろ上げをしたも
のは、市で処理しますから、町内
の代表者は、衛生課または、出張
所へ事前に連絡してください。

昭和53年歌会始めのお題

お題は「母」、期限は10月11日、詠進
の詳細は、市役所広報課へ。

簿記検定試験

日時 11月6日午前9時から
場所 山口高校
受験資格 制限なし
申込み手続き 所定の申込み書で、
受験料をそえて10月13日までに、中
学町1-10山口商工会議所へ。

心身障害児童の教育相談

山口大学教育学部付属山口小学校で
は、心身に障害(主にちえおくれ)と
思われる幼児・児童とその保護者を対
象に、教育相談を行っています。
毎週水曜日午後3時から5時まで、
場所は同校内ですが、事前に手紙また
は電話で連絡が必要。費用は無料。

教養講座受講生募集 婦人会館

和服着付教室 11月10日開講。毎月
第1・3木曜日開催。受講料月1,000
円。講師中村きくえ先生。
岳風流詩吟教室 11月5日開講。毎
月土曜日開催。受講料月1,200円。
講師児林山先生
募集人員各20人、申込みは入会金
1,000円をそえ、10月25日までに、
婦人会館(電)2-2792へ。

海上保安大学校・保安学校学生募集

受験資格は、昭和29年4月2日(大
学校学生は32年4月2日)以降生まれ
の高校卒業の男子で、一次試験は、
大学校11月26・27日、学校11月27日、近
くでは広島市、福岡市で。
受験願書の受付は、10月17日まで
に広島市宇品海岸3-10第6管区海上
保安本部へ。

気象大学校学生募集

受験資格は、昭和32年4月2日以
降生まれの高校卒業の男子。一次試験は11
月26・27日、広島市、福岡市で。
受験願書の受付は、10月13日まで
広島市江波町1-40-1 広島地方気象
台へ。

危険物取扱者試験

日時 11月17日午前10時から
願書の期限 10月20日まで
くわしいことは、市消防本部予防課
(電)2-1470へ。

訂正 9月15日号市報、老令福祉年
金の引き上げの記事中、対象者が「明
治40年」とあるのは、「明治44
年」の誤りでした。

Table with columns: 10月の休日当番医, 科系, 病院名, 電話. Lists on-call doctors for various clinics on October 2, 9, 10, 16, 23, and 30.

診療時間は8時30分から17時30分

歯科は県口腔センター 吉敷下東(3・1820)へ